



学校だより
**桜っ子
通信**

自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和3年12月3日 第26号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

寒い季節 心を鍛えるチャンスです

12月に入り、朝晩の冷え込みが厳しくなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。私は、5時に起床していますが、近ごろは、暖かい布団から出るのが辛くなり、「今日が土曜日だったら…」とつい思ってしまうます。お子さんの朝の様子はいかがでしょうか。「はやね・はやおき・あさごはん」しっかりと守れているでしょうか。

毎朝、私は、校門にて子どもたちを迎えているのですが、多くの桜っ子が元気に登校し「おはようございます！」と気持ちのいい挨拶を交わしてしてくれます。子どもたちの笑顔と挨拶に元気をもらっています。一方、御家庭から学校に「子どもが学校に行きたくないと言っています。」と連絡が入ることがあります。その様な連絡を聞いたとき、私は親子でどんな会話が交わされたのか気になります。朝、起きるのが辛い、学校が楽しくない、授業が分からない、友達とけんかした等々、時には、子どもたちにとって、学校に行きたくない理由があるとは思いますが、義務教育の小学校と中学校、及び、自ら行くと決めて入学した高校や大学は、卒業までしっかりと登校すべきだと思っています。学校は、社会と同じように楽しいことばかりではありません。**嫌なこと、苦手なことであっても、やらないといけないことをしっかりとやり続ける**ことで、心身共に鍛えられ、成長します。また、「はやね・はやおき・あさごはん」といった基本的な生活習慣をしっかりと身に付けることは、子どもたちの健全育成に必要な不可欠です。今後とも、どうぞよろしくお願いします。なお、いじめが原因で学校に行きたくない場合は別です。そのようなことが決して起きないように、これまでもお伝えしてきたように、桜町小学校では「いじめで悩む子ども0（ゼロ）をめざし、早期発見・早期解決に努める。」を本年度の重点目標の一つとして、全職員で取り組んでいます。また、本日12月3日（金）から12月9日（木）までを人権週間とし、全校での人権集会や学級における指導を通して人権学習を行い、相手を思いやる心、生命・人権尊重の精神を育むことをねらいとして取り組んでいきます。御家庭でも人権について話題にいただければ幸いです。

祝 長崎 Jr 女子バスケット部 2連覇

11月20日・27日・28日の3日間に渡り、九州大会及び全国大会の出場権をかけた長崎県ミニバスケットボール選手権大会が開催されました。桜っ子通信第22号でお知らせしたとおり、本校の女子児童も所属している長崎 Jr 女子バスケットボールクラブが出場しました。長崎 Jr は、4強を決めるトーナメント及び4校総当たりの決勝リーグの全試合に勝利し、見事に長崎県大会2連覇を達成しました。優勝をかけた時津東小戦は、残り数分までリードされていましたが逆転し36対34で逃げ切りしました。最後まで諦めることなく集中して頑張った長崎 Jr の子どもたちに感動をもらいました。また、私の前任校の伊良林小の子どもたちも、試合で活躍している姿がとても嬉しかったです。みんな、よく頑張りました！！



副主将の〇〇〇〇さんが「練習してきたことが試合で出せない場面もありましたが、負けそうになっても心が折れずに頑張ることができました。接戦になったときも、仲間の声で落ち着くことができ、感謝しています。」と本大会を振り返ってくれました。また、センターとして活躍した〇〇〇〇〇さんが「九州大会・全国大会でもチームのみんなと協力して、声を掛け合って優勝できるように頑張ってきます。」と決意を述べてくれました。宮崎での九州大会及び東京での全国大会でも、この仲間と試合ができることに感謝して、是非とも試合を楽しんで欲しいと思います。



桜町小学校の映えスポットです！

右の写真は、本校運動にあるイチョウの木です。ご覧のとおり、落葉せずに残った葉がハートの形となっています。朝のボランティア清掃を行っていた6年生が教えてくれました。なんだか癒やされますね。御来校の際は、是非、ご覧ください。

運動場には全部で5本のイチョウの大木があります。これから数週間、何百枚？何千枚？の落ち葉との戦いが始まります。(笑) 高学年のみなさん、朝のボランティア清掃、大変だと思いますが、どうぞ、よろしくお願いします。